

令和 7 年度下半期

(令和 7 年10月 1 日から令和 8 年 3 月31日まで)

宮 崎 県 公 営 企 業 業 務 状 況 報 告 書

電 気 事 業

工 業 用 水 道 事 業

地 域 振 興 事 業

県 立 病 院 事 業

宮 崎 県

令和 7 年度下半期

(令和 7 年10月 1 日から令和 8 年 3 月31日まで)

宮 崎 県 公 営 企 業 業 務 状 況 報 告 書

電 気 事 業
工業用水道事業
地 域 振 興 事 業

宮崎県企業局

目 次

電気事業の業務状況

1	事業の概況	-----	1 頁
2	経理の状況	-----	2 〃
3	資産・企業債及び借入金の現在高	-----	5 〃
4	令和 8 年度の事業の経営方針及び予算の概要	-----	7 〃

工業用水道事業の業務状況

1	事業の概況	-----	8 〃
2	経理の状況	-----	9 〃
3	資産・企業債及び借入金の現在高	-----	1 2 〃
4	令和 8 年度の事業の経営方針及び予算の概要	-----	1 3 〃

地域振興事業の業務状況

1	事業の概況	-----	1 4 〃
2	経理の状況	-----	1 5 〃
3	資産・企業債及び借入金の現在高	-----	1 8 〃
4	令和 8 年度の事業の経営方針及び予算の概要	-----	1 9 〃

電気事業の業務状況

電気事業の令和7年度下半期の業務状況と令和8年度の事業の経営方針及び予算の概要をお知らせします。

1 事業の概況

本事業では、県内の6つの河川総合開発事業等により設置した14の水力発電所及び4つの太陽光発電設備において発電を行い、電気を供給しています。

令和7年度下半期は、降雨量が少なかったことなどから、供給電力量は6,394万kWh余で、目標に対する達成率は49.1%となりました。

(1) 供給電力量

(単位：千kWh)

月 別	目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B－A)	達 成 率	
				令和7年度 (B／A)	令和6年度
10月	31,418	18,943	△ 12,475	60.3%	115.5%
11月	18,322	9,851	△ 8,471	53.8%	120.1%
12月	15,218	6,494	△ 8,724	42.7%	70.9%
1月	12,516	7,180	△ 5,336	57.4%	68.3%
2月	18,518	5,096	△ 13,422	27.5%	44.7%
3月	34,287	16,385	△ 17,902	47.8%	45.1%
下半期計	130,279	63,948	△ 66,331	49.1%	—
前年度下半期計	130,295	101,380	△ 28,915	—	77.8%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 職員の状況

(単位：人)

区 分	常勤の職員及び短時間勤務職員			会計年度 任用職員	合計
	事 務 職	技 術 職	小 計		
下半期	26	90	116	18	134
前年度下半期	26	95	121	18	139

※各年度3月31日現在の人員（管理者を除く。）

2 経理の状況

収益的収入については、営業収益の減等により、事業収益の収入率は99.4%となりました。
収益的支出については、営業費用の減等により、事業費の執行率は85.8%となりました。

(1) 収益的収入及び支出（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

ア 収 入

(消費税込み 単位：千円)

科 目	予 算 額 (A)	収入済額 (B)	増 減 額 (B－A)	収 入 率 (B／A)
営業収益	4,967,443	4,666,598 (2,047,589)	△ 300,845	93.9%
附帯事業収益	84,470	66,655 (12,161)	△ 17,815	78.9%
財務収益	234,223	283,865 (135,310)	49,642	121.2%
営業外収益	166,612	345,783 (255,780)	179,171	207.5%
特別利益	0	55,119 (55,119)	55,119	—
事業収益	5,452,748	5,418,021	△ 34,727	99.4%
前年度事業収益	4,850,372	5,517,770	667,398	113.8%

※ () 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支 出

(消費税込み 単位：千円)

科 目	予 算 額 (A)	執行済額 (B)	繰 越 額 (C)	不 用 額 (A－B－C)	執 行 率 (B／(A－C))
営業費用	7,094,074	5,667,812 (3,755,878)	526,790	899,473	86.3%
附帯事業費用	87,373	77,928 (48,593)	0	9,445	89.2%
財務費用	3,129	3,122 (1,395)	0	7	99.8%
営業外費用	101,794	94,557 (68,480)	0	7,237	92.9%
特別損失	0	0 (0)	0	0	—
予備費	50,000	0 (0)	0	50,000	0.0%
事業費	7,336,370	5,843,419	526,790	966,161	85.8%
前年度事業費	8,093,273	6,599,690	689,900	803,683	89.1%

※ () 書きが下半期分で内数です。

※予算額には前年度からの繰越額を含みます。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 資本的収入及び支出（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

ア 収入

（消費税込み 単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	収入済額 (B)	増 減 額 (B-A)	収 入 率 (B/A)
工事負担金	11,110	10,421 (10,421)	△ 689	93.8%
貸付金返還金	69,967	69,968 (69,968)	1	100.0%
固定資産売却代金	0	10 (10)	10	—
資本的収入	81,077	80,399	△ 678	99.2%
前年度資本的収入	70,142	89,538	19,396	127.7%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

（消費税込み 単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	執行済額 (B)	繰 越 額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	執 行 率 (B/(A-C))
建設改良費	10,107,413	4,323,693 (4,108,920)	5,248,403	535,317	89.0%
企業債償還金	52,086	52,085 (26,178)	0	1	100.0%
予備費	100,000	0 (0)	0	100,000	0.0%
資本的支出	10,259,499	4,375,778	5,248,403	635,318	87.3%
前年度資本的支出	9,790,491	3,262,149	5,764,000	764,343	81.0%

※（）書きが下半期分で内数です。

※予算額には前年度からの繰越額を含みます。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 損益計算書（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

収益の部は、電力料等により、47億 3,502万円余となり、費用の部は、55億 5,245万円余となった結果、8億 1,743万円余の純損失を計上しました。

（消費税抜き 単位：千円）

区 分	金 額	備 考
収益の部	4,735,022 (2,110,394)	
営業収益	4,244,053 (1,862,466)	電力料など
附帯事業収益	60,596 (11,056)	
財務収益	283,865 (135,309)	
営業外収益	91,388 (46,443)	
特別利益	55,119 (55,119)	
費用の部	5,552,453 (3,615,089)	
営業費用	5,376,956 (3,496,372)	
附帯事業費用	77,498 (48,309)	
財務費用	3,122 (1,395)	
営業外費用	94,876 (69,012)	
特別損失	0 (0)	
当年度純損失	817,431	
その他未処分利益剰余金変動額	1,252,085	
当年度未処分利益剰余金	434,654	

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(4) 貸借対照表（令和8年3月31日現在）

（消費税抜き 単位：千円）

区 分	金 額	区 分	金 額
固定資産	35,127,050	固定負債	3,781,881
電気事業固定資産	16,412,951	建設改良企業債	62,679
附帯事業固定資産	514,539	リース債務	1,354
事業外固定資産	109,319	引当金	3,710,849
固定資産仮勘定	4,601,635	雑固定負債	7,000
投資その他の資産	13,488,606	流動負債	5,412,699
流動資産	14,593,420	建設改良企業債	38,028
現金及び預金	3,205,180	リース債務	3,876
未収金	749,533	引当金	82,413
貯蔵品	2,069	未払金	2,806,139
短期投資	10,636,638	未払費用	616,049
		預り金	14,194
		雑流動負債	1,852,000
		繰延収益	563,329
		長期前受金	1,973,957
		長期前受金収益化累計額	△ 1,410,629
		負債合計	9,757,909
		資本金	29,616,068
		固有資本金	265
		繰入資本金	34,388
		組入資本金	29,581,416
		剰余金	6,339,104
		資本剰余金	321,823
		利益剰余金	6,017,281
		評価・換算差額等	4,007,389
		その他有価証券評価差額金	4,007,389
資産合計	49,720,470	資本合計	39,962,561
		負債資本合計	49,720,470

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

3 資産・企業債及び借入金の現在高

(1) 資産

令和8年3月31日現在の資産の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

科 目		金 額	内 容
電気事業固定資産		16,412,951	水力発電設備 14,654,997 送電設備 446,616 業務設備 1,311,338
附帯事業固定資産		514,539	小水力発電設備 478,744 太陽光発電設備 35,795
事業外固定資産		109,319	有形固定資産 55,175 分収林 54,144
固定資産仮勘定		4,601,635	建設仮勘定 4,601,635
投資 その 他の 資産	長期投資	9,378,922	株式 6,964,845 出資金 9,160 長期貸付金 2,404,917
	基金	4,109,301	減債基金 100,707 濁水等欠損準備基金 297,746 特別修繕基金 3,213,003 退職給付基金 497,845
	その他資産	383	長期前払金 206 その他資産 176
	現金及び預金	3,205,180	当座預金 2,905,180 定期預金 300,000
	未収金	749,533	
貯蔵品		2,069	
短期投資		10,636,638	
合 計		49,720,470	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 企業債

令和8年3月31日現在の企業債の状況は、次のとおりです。

企業債明細

(消費税抜き 単位：千円)

投 資 先	発行総額	償還額累計	未償還残高	備 考
電気事業債	37,629,175	37,528,468	100,707	
川原発電所	7,415	7,415	0	
石河内第二発電所	9,885	9,885	0	
石河内第一発電所	3,248,875	3,248,875	0	
渡川発電所	4,051,000	4,051,000	0	
綾第一発電所	7,314,000	7,314,000	0	
綾第二発電所	4,056,000	4,056,000	0	
立花発電所	2,403,000	2,403,000	0	
三財発電所	2,328,000	2,328,000	0	
岩瀬川発電所	3,091,000	3,091,000	0	
祝子発電所	3,638,000	3,638,000	0	
上祝子発電所	1,327,000	1,327,000	0	
田代八重発電所	2,942,000	2,841,293	100,707	
浜砂発電所	1,436,000	1,436,000	0	
設備近代化	1,777,000	1,777,000	0	
公共事業債	12,000	12,000	0	
投資債	1,214,200	1,214,200	0	
災害債	20,000	20,000	0	
合 計	38,875,375	38,774,668	100,707	償還率 99.7%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 一時借入金

令和8年3月31日現在、一時借入金はありません。

(4) 他会計借入金

令和8年3月31日現在、他会計からの借入金はありません。

4 令和8年度の事業の経営方針及び予算の概要

(1) 事業経営方針

当事業については経営基盤の強化と供給信頼性の向上に努め、電力の安定供給を図るとともに、公営企業として健全経営の維持と地域貢献の充実を積極的に推進します。

(2) 業務予定量

水力発電等に係る年間供給電力量は、426,025千kWhを目標としております。

区 分	令和8年度	令和7年度	前年度比
年間供給電力量 (目標)	千kWh 426,025	千kWh 409,425	104.1%

(3) 当初予算額

事業収益は、営業収益の増等により昨年度に比べ15億 4,486万円の増、事業費は、営業費用の減等により8億 9,340万円余の減を見込んでいます。その結果、収支残は12億 9,102万円余のプラスを見込んでいます。

(消費税込み 単位：千円)

区 分		令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	増 減 (A - B)	主な増減理由
収益的 収 支	事業収益	6,997,608	5,452,748	1,544,860	営業収益の増
	事業費	5,706,586	6,599,989	△ 893,403	営業費用の減
	収支残	1,291,022	△ 1,147,241	2,438,263	
資本的 収 支	資本的収入	81,585	81,077	508	工事負担金の増
	資本的支出	3,839,625	3,617,434	222,191	建設改良費の増
	収支残	△ 3,758,040	△ 3,536,357	△ 221,683	

※資本的収支の不足額 3,758,040千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする予定

5 むすび

以上が、電気事業の令和7年度下半期の業務状況と令和8年度の事業の経営方針及び予算の概要です。

今後とも、本県の豊かな水資源を生かした水力発電や再生可能エネルギー導入の取組などを通して、本県の産業経済の振興と住民の福祉の増進に寄与してまいります。

工業用水道事業の業務状況

工業用水道事業の令和7年度下半期の業務状況と令和8年度の事業の経営方針及び予算の概要をお知らせします。

1 事業の概況

本事業では、細島工業団地に工業用水を供給する目的で、昭和39年10月から給水を開始しており、給水能力は日量 125,000m³で、現在16社に給水を行っています。

令和7年度下半期は、常時使用水量は 1,054万m³余で、目標に対する達成率は 100.0%となりました。

(1) 給水状況

(単位：千m³)

月 別	基本使用水量	常時使用水量					未達水量
		目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B－A)	達 成 率		
					令和7年度 (B／A)	令和6年度	
10月	3,044	1,796	1,796	0	100.0%	99.9%	1,247
11月	2,945	1,738	1,738	0	100.0%	100.2%	1,207
12月	3,044	1,796	1,796	0	100.0%	100.2%	1,247
1 月	3,044	1,796	1,796	0	100.0%	100.2%	1,247
2 月	2,749	1,622	1,622	0	100.0%	100.1%	1,127
3 月	3,044	1,796	1,796	0	100.0%	100.2%	1,247
下半期計	17,869	10,546	10,546	0	100.0%	—	7,323
前年度下半期計	17,869	10,531	10,546	15	—	100.1%	7,323

※令和7年度年間常時使用水量（目標）21,150千m³

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 職員の状況

(単位：人)

区 分	常勤の職員及び短時間勤務職員			会計年度 任用職員	合計
	事 務 職	技 術 職	小 計		
下半期	0	5.9	5.9	1	6.9
前年度下半期	0	6.9	6.9	1	7.9

※各年度3月31日現在の人員（管理者を除く。）

※各年度とも 0.9人は地域振興事業会計との兼務

2 経理の状況

収益的収入については、営業外収益の増等により、事業収益の収入率は 104.5% となりました。

収益的支出については、営業費用の減等により、事業費の執行率は79.7%となりました。

(1) 収益的収入及び支出（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科 目	予 算 額 (A)	収入済額 (B)	増 減 額 (B－A)	収 入 率 (B／A)
営業収益	341,624	341,711 (169,683)	87	100.0%
営業外収益	36,048	44,608 (26,371)	8,560	123.7%
特別利益	0	8,226 (8,226)	8,226	—
事業収益	377,672	394,545	16,873	104.5%
前年度事業収益	383,552	376,581	△ 6,971	98.2%

※ () 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科 目	予 算 額 (A)	執行済額 (B)	繰 越 額 (C)	不 用 額 (A－B－C)	執 行 率 (B／(A－C))
営業費用	477,006	356,503 (232,253)	36,806	83,697	81.0%
営業外費用	7,314	4,943 (2,014)	0	2,371	67.6%
特別損失	0	0 (0)	0	0	—
予備費	6,000	0 (0)	0	6,000	0.0%
事業費	490,320	361,446	36,806	92,068	79.7%
前年度事業費	456,226	352,706	9,994	93,527	79.0%

※ () 書きが下半期分で内数です。

※予算額には前年度からの繰越額を含みます。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 資本的収入及び支出（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

ア 収 入

（消費税込み 単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	収入済額 (B)	増 減 額 (B－A)	収 入 率 (B／A)
資本的収入	0	0	0	—
前年度資本的収入	1	1	0	100.0%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支 出

（消費税込み 単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	執行済額 (B)	繰 越 額 (C)	不 用 額 (A－B－C)	執 行 率 (B／(A－C))
建設改良費	261,362	250,096 (248,743)	601	10,666	95.9%
借入金償還金	60,000	60,000 (60,000)	0	0	100.0%
予備費	6,000	0 (0)	0	6,000	0.0%
資本的支出	327,362	310,096	601	16,666	94.9%
前年度資本的支出	345,104	188,319	142,286	14,498	92.9%

※（）書きが下半期分で内数です。

※予算額には前年度からの繰越額を含みます。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 損益計算書（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

収益の部は、給水収益等により3億5,611万円余となり、費用の部は、3億4,567万円余となった結果、1,044万円の純利益を計上しました。

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	備 考
収益の部	356,111 (181,293)	
営業収益	310,853 (154,273)	給水収益など
営業外収益	37,032 (18,794)	
特別利益	8,226 (8,226)	
費用の部	345,671 (224,247)	
営業費用	340,730 (219,310)	
営業外費用	4,941 (4,937)	
特別損失	0 (0)	
当年度純利益	10,440	
前年度繰越利益剰余金	180,714	
その他未処分利益剰余金変動額	272,279	
当年度未処分利益剰余金	463,433	

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(4) 貸借対照表（令和8年3月31日現在）

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
固 定 資 産	2,198,107	固 定 負 債	1,751,734
有形固定資産	2,167,282	建設改良他会計借入金	480,000
無形固定資産	1,652	その他の他会計借入金	1,191,225
固定資産仮勘定	29,023	引当金	80,509
投資その他の資産	149	流 動 負 債	153,439
流 動 資 産	1,824,711	建設改良他会計借入金	60,000
現金及び預金	61,036	未払金	37,999
未収金	42,815	未払費用	51,124
貯蔵品	860	預り金	206
雑流動資産	1,720,000	引当金	4,110
		繰 延 収 益	327,065
		長期前受金	831,387
		長期前受金収益化累計額	△ 504,322
		負 債 合 計	2,232,238
		資 本 金	869,064
		固有資本金	2,906
		組入資本金	866,159
		剰 余 金	921,515
		資本剰余金	1,170
		利益剰余金	920,345
		資 本 合 計	1,790,579
資産合計	4,022,818	負債資本合計	4,022,818

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

3 資産・企業債及び借入金の現在高

(1) 資産

令和8年3月31日現在の資産の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

科 目	金 額	内 容
有形固定資産	2,167,282	土地 12,757 建物 75,515 構築物 1,578,494 機械及び装置 498,759 備品 1,756
無形固定資産	1,652	電話加入権 569 ソフトウェア 1,082
固定資産仮勘定	29,023	建設仮勘定 29,023
投資その他の資産	149	出資金 140 長期前払金 9
現金及び預金	61,036	当座預金 61,036
未収金	42,815	
貯蔵品	860	
雑流動資産	1,720,000	
合 計	4,022,818	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 企業債

令和8年3月31日現在、企業債の残高はありません。

(3) 一時借入金

令和8年3月31日現在、一時借入金ははありません。

(4) 他会計借入金

令和8年3月31日現在の他会計借入金の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

借 入 先	借入総額	償還額累計	未償還残高	備 考
一般会計	1,746,606	1,746,606	0	
電気事業会計	2,924,405	1,193,180	1,731,225	
合 計	4,671,011	2,939,786	1,731,225	償還率 62.9%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

4 令和8年度の事業の経営方針及び予算の概要

(1) 事業経営方針

当事業については、工業用水の安定供給に努め、県北地域の経済振興に寄与していくとともに、更なる経営の安定化を図るため、引き続き費用抑制に努めます。

(2) 業務予定量

年間総給水量は、16社との契約水量を踏まえ 3,583万 m^3 余としています。

区 分	令和8年度	令和7年度	前年度比
年間総給水量 (目標)	千 m^3 35,836	千 m^3 35,836	100.0%

(3) 当初予算額

事業収益は、営業外収益の減等により昨年度に比べ 957万円の減、事業費は営業費用の増等により 1,823万円余の増を見込んでいます。その結果、収支残は1億 1,551万円余のマイナスを見込んでいます。

(消費税込み 単位：千円)

区 分		令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	増 減 (A－B)	主な増減理由
収益的 収支	事業収益	368,102	377,672	△ 9,570	営業外収益の減
	事業費	483,613	465,382	18,231	営業費用の増
	収支残	△ 115,511	△ 87,710	△ 27,801	
資本的 収支	資本的収入	0	0	0	
	資本的支出	136,822	169,334	△ 32,512	建設改良費の減
	収支残	△ 136,822	△ 169,334	32,512	

※資本的収支の不足額 136,822千円は、借入金償還積立金等で補てんする予定

5 むすび

以上が、工業用水道事業の令和7年度下半期の業務状況と令和8年度の事業の経営方針及び予算の概要です。

今後とも、健全経営の維持に努め、低廉な工業用水を安定的に供給し、本県の産業振興に寄与してまいります。

地域振興事業の業務状況

地域振興事業の令和7年度下半期の業務状況と令和8年度の事業の経営方針及び予算の概要をお知らせします。

1 事業の概況

本事業では、一ツ瀬川の河川敷を利用してゴルフ場などを整備し、平成2年11月から営業を行っています。

令和7年度下半期の利用者数は12,784人で、目標に対する達成率は79.4%となりました。

(1) ゴルフコース利用状況

(単位：人)

月 別	目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B－A)	達 成 率	
				令和7年度 (B／A)	令和6年度
10月	2,600	1,989	△ 611	76.5%	50.8%
11月	3,000	2,487	△ 513	82.9%	76.7%
12月	3,000	2,531	△ 469	84.4%	85.1%
1 月	2,700	2,251	△ 449	83.4%	82.3%
2 月	2,500	2,088	△ 412	83.5%	72.2%
3 月	2,300	1,438	△ 862	62.5%	72.1%
下半期計	16,100	12,784	△ 3,316	79.4%	—
前年度 下半期計	17,600	12,929	△ 4,671	—	73.5%

※令和7年度年間施設利用者数（目標）29,000人

(2) 職員の状況

(単位：人)

区 分	常勤の職員及び短時間勤務職員			会計年度 任用職員	合計
	事務職	技術職	小計		
下半期	0	0.1	0.1	0	0.1
前年度下半期	0	0.1	0.1	0	0.1

※各年度3月31日現在の人員（管理者を除く。）

※各年度とも0.1人は工業用水道事業会計との兼務

2 経理の状況

収益的収入については、営業収益の減等により、事業収益の収入率は85.0%となりました。

収益的支出については、営業費用の減等により、事業費の執行率は83.4%となりました。

(1) 収益的収入及び支出（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

ア 収入

（消費税込み 単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	収入済額 (B)	増 減 額 (B－A)	収 入 率 (B／A)
営業収益	7,825	6,232 (6,108)	△ 1,593	79.6%
営業外収益	1,663	1,263 (597)	△ 400	75.9%
特別利益	0	570 (570)	570	—
事業収益	9,488	8,065	△ 1,423	85.0%
前年度事業収益	8,065	5,164	△ 2,901	64.0%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

（消費税込み 単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	執行済額 (B)	繰 越 額 (C)	不 用 額 (A－B－C)	執 行 率 (B／(A－C))
営業費用	16,610	15,004 (6,400)	0	1,606	90.3%
営業外費用	1,594	843 (286)	0	751	52.9%
特別損失	0	0 (0)	0	0	—
予備費	800	0 (0)	0	800	0.0%
事業費	19,004	15,847	0	3,157	83.4%
前年度事業費	34,422	30,412	0	4,010	88.4%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 資本的収入及び支出（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

ア 収 入

（消費税込み 単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	収入済額 (B)	増 減 額 (B－A)	収 入 率 (B／A)
資本的収入	0	0	0	—
前年度資本的収入	0	0	0	—

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支 出

（消費税込み 単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	執行済額 (B)	繰越額 (C)	不 用 額 (A－B－C)	執 行 率 (B／(A－C))
建設改良費	7,271	214 (△ 7)	8	7,049	2.9%
借入金償還金	9,968	9,968 (9,968)	0	0	100.0%
予備費	3,000	0 (0)	0	3,000	0.0%
資本的支出	20,239	10,182	8	10,050	50.3%
前年度資本的支出	18,974	15,513	0	3,461	81.8%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 損益計算書（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

収益の部は、施設利用料等により 750万円余となり、費用の部は、1,531万円余となった結果、780万円余の純損失を計上しました。

（消費税抜き 単位：千円）

区 分	金 額	備 考
収益の部	7,509 (6,719)	
営業収益	5,677 (5,553)	施設利用料など
営業外収益	1,263 (597)	
特別利益	570 (570)	
費用の部	15,311 (6,717)	
営業費用	14,903 (6,309)	
営業外費用	408 (408)	
特別損失	0 (0)	
当年度純損失	7,802	
前年度繰越欠損金	51,306	
その他未処分利益剰余金変動額	0	
当年度未処理欠損金	59,108	

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(4) 貸借対照表（令和8年3月31日現在）

（消費税抜き 単位：千円）

区 分	金 額	区 分	金 額
固 定 資 産	600,038	固 定 負 債	663,743
スポーツ・レクリエーション施設	599,818	建設改良他会計借入金	663,324
無形固定資産	184	引当金	418
固定資産仮勘定	12		
投資その他の資産	24		
流 動 資 産	136,973	流 動 負 債	14,074
現金及び預金	4,965	建設改良他会計借入金	9,968
未収金	8	引当金	31
雑流動資産	132,000	未払金	474
		未払費用	3,601
		繰 延 収 益	908
		長期前受金	2,005
		長期前受金収益化累計額	△ 1,097
		負 債 合 計	678,724
		資 本 金	97,935
		組入資本金	97,935
		剰 余 金	△ 39,649
		利益剰余金	△ 39,649
		資 本 合 計	58,286
資産合計	737,011	負債資本合計	737,011

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

3 資産・企業債及び借入金の現在高

(1) 資産

令和8年3月31日現在の資産の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

科 目	金 額	内 容
スポーツ・レクリエーション施設	599,818	土地 28,457
		建物 49,692
		構築物 515,085
		機械及び装置 573
		備品 6,011
無形固定資産	184	ソフトウェア 5
		施設利用権 179
固定資産仮勘定	12	建設仮勘定 12
投資その他の資産	24	長期前払金 24
現金及び預金	4,965	当座預金 4,965
未収金	8	
雑流動資産	132,000	
合 計	737,011	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 企業債

令和8年3月31日現在、企業債の残高はありません。

(3) 一時借入金

令和8年3月31日現在、一時借入金はありません。

(4) 他会計借入金

令和8年3月31日現在の他会計借入金の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

借 入 先	借入総額	償還額累計	未償還残高	備 考
電気事業会計	895,000	221,708	673,292	
合 計	895,000	221,708	673,292	償還率 24.8%

4 令和8年度の事業の経営方針及び予算の概要

(1) 事業経営方針

当事業については、4月から地元の新富町に施設の譲渡を前提に運営を引き継ぐこととしました。

(2) 業務予定量

ゴルフ場の年間利用者数は、0人としています。

区 分	令和8年度	令和7年度	前年度比
年間利用者数 (目標)	人 0	人 29,000	0.0%

(3) 当初予算額

事業収益は、営業収益の減等により昨年度に比べ1,875万円余の減、事業費は、営業費用の増等により668万円余の増を見込んでいます。その結果、収支残は2,407万円余のマイナスを見込んでいます。

(消費税込み 単位：千円)

区 分	令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	増 減 (A－B)	主な増減理由
収益的 収支	事業収益	1,564	20,320	△ 18,756 営業収益の減
	事業費	25,642	18,959	6,683 営業費用の増
	収支残	△ 24,078	1,361	△ 25,439
資本的 収支	資本的収入	0	0	0
	資本的支出	12,989	20,239	△ 7,250 建設改良費の減
	収支残	△ 12,989	△ 20,239	7,250

※資本的収支の不足額12,989千円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんする予定

5 むすび

以上が、地域振興事業の令和7年度下半期の業務状況と令和8年度の事業の経営方針及び予算の概要です。

令和 7 年度下半期

(令和 7 年10月 1 日から令和 8 年 3 月31日まで)

宮 崎 県 公 営 企 業 業 務 状 況 報 告 書

県 立 病 院 事 業

宮 崎 県 病 院 局

目 次

県立病院事業の業務状況

1	事業の概況	20	頁
2	経理の状況	21	〃
3	企業債及び借入金の現在高	22	〃
4	令和8年度の事業の経営方針及び予算の概要	23	〃

県立病院事業の業務状況

県立病院事業の令和7年度下半期の業務状況と令和8年度の事業の経営方針及び予算の概要をお知らせします。

1 事業の概況

令和7年度下半期の事業の概況は、次のとおりです。

(1) 患者の概況

令和7年度下半期における利用患者数は、延入院患者数140,174人、延外来患者数166,142人で、前年度同期と比較すると、入院で12,760人減少、外来で3,048人減少しています。

ア 延入院患者数（下半期）

（単位：人、％）

病院名	7年度	6年度	増 減	増減率
宮崎病院	62,860	68,033	△ 5,173	△ 7.6
延岡病院	50,620	53,761	△ 3,141	△ 5.8
日南病院	26,694	31,140	△ 4,446	△ 14.3
計	140,174	152,934	△ 12,760	△ 8.3

イ 延外来患者数（下半期）

（単位：人、％）

病院名	7年度	6年度	増 減	増減率
宮崎病院	73,395	76,996	△ 3,601	△ 4.7
延岡病院	55,765	54,150	1,615	3.0
日南病院	36,982	38,044	△ 1,062	△ 2.8
計	166,142	169,190	△ 3,048	△ 1.8

(2) 職員の状況

（単位：人）

職種 年度	医 師	薬剤師	診 療 放射線 技 師	臨 床 検 査 技 師	そ の 他 の 医 療 技 術 員	看護師等	事務員	計
6年度	217	53	47	56	99	1,146	68	1,686
7年度	220	53	48	56	100	1,148	67	1,692
増 減	3	0	1	0	1	2	△ 1	6

※ 各年度3月31日現在です。また、管理者を除いた数です。

2 経理の状況

(1) 収益的収支（下半期）

令和7年度下半期の収益的収支の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分 病院名	収 益 (A)				費 用 (B)				差引 A-B
	医業収益	医業外収益	特別利益	計	医業費用	医業外費用	特別損失	計	
宮崎病院	8,008,576	2,557,031	0	10,565,607	10,503,633	597,825	0	11,101,459	△ 535,852
延岡病院	6,704,473	1,727,497	19,931	8,451,902	7,780,892	421,684	0	8,202,575	249,327
日南病院	2,318,564	1,003,230	6,010	3,327,804	3,628,282	172,284	0	3,800,565	△ 472,761
計	17,031,613	5,287,758	25,941	22,345,313	21,912,806	1,191,793	0	23,104,599	△ 759,286

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

(2) 資本的収支（下半期）

令和7年度下半期の資本的収支の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

収 入		支 出	
企 業 債	1,887,200	建 設 改 良 費	1,525,233
一 般 会 計 負 担 金	1,460,599	企 業 債 償 還 金	2,190,900
一 般 会 計 借 入 金	0	投 資	4,200
補 助 金	840		
そ の 他 資 本 収 入	5,437		
計	3,354,076	計	3,720,333
		収支差引	△ 366,257

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

(3) 貸借対照表

令和8年3月31日現在の貸借対照表は、次のとおりです。

(単位：千円)

資産の部		負債・資本の部	
勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
固定資産	57,022,650	固定負債	52,602,203
流動資産	18,368,435	流動負債	19,055,113
繰延資産	0	繰延収益	6,224,011
		負債合計	77,881,327
		資本金	12,743,396
		剰余金	△ 15,233,637
		資本合計	△ 2,490,242
資産合計	75,391,085	負債・資本合計	75,391,085

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

3 企業債及び借入金の現在高

(1) 企業債明細表

令和8年3月31日現在の企業債の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

発行総額	償還額		未償還残高
	当年度	累 計	
82,918,800	4,334,689	35,917,239	47,001,561

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

(2) 一般会計借入金

令和8年3月31日現在の一時借入金の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

借入総額	償還額		未償還残高
	当年度	累 計	
5,000,000	0	0	5,000,000

(3) 一時借入金

なし

4 令和8年度の事業の経営方針及び予算の概要

(1) 経営方針

公共の福祉の増進と経済性の発揮との調和を図りながら、本県の中核病院としての医療水準・患者サービスの向上と県民医療の確保を図ることを基本としています。

(2) 年間患者数（予定量）

（単位：人）

	8年度	7年度	増 減
延入院患者数	322,139	341,187	△ 19,048
延外来患者数	372,492	377,832	△ 5,340
計	694,631	719,019	△ 24,388

(3) 予算の概要

ア 収益的収入及び支出

収入

（単位：千円）

款	項	目	予定額	備 考
病院事業収益	医業収益		46,979,418	
			40,033,777	
		入院収益	27,640,264	
		外来収益	11,226,791	
		一般会計負担金	685,495	
	医業外収益	その他医業収益	481,227	
			6,945,641	
		受取利息配当金	3,606	
		一般会計負担金	3,927,319	
		一般会計補助金	0	
		補助金	43,387	
		長期前受金戻入	2,777,387	
		その他医業外収益	193,942	
			0	
	特別利益			

支出

（単位：千円）

款	項	目	予定額	備 考
病院事業費用	医業費用		50,318,726	
			49,585,745	
		給与費	21,725,579	
		材料費	14,840,202	
		経費	7,858,871	
		減価償却費	4,836,674	
		資産減耗費	103,492	
		研究研修費	220,927	
	医業外費用		729,981	
		支払利息及び企業債取扱諸費	324,490	
		雑損失	89,796	
		消費税及び地方消費税	15,000	
		繰延勘定償却	0	
		長期前払消費税勘定償却	300,695	
			0	
	特別損失 予備費			
			3,000	

イ 資本的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
資本的収入	企業債		5,766,624	
			2,663,900	
	一般会計負担金	企業債	2,663,900	
			3,099,220	
	補助金	一般会計負担金	3,099,220	
			3,504	
		補助金	3,504	

支出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
資本的支出	建設改良費		8,270,247	
			2,901,423	
		改築整備費	0	
		改良工事費	895,206	
		資産購入費	1,889,607	
	企業債償還金	リース資産購入費	116,610	
			5,331,824	
		企業債償還金	5,331,824	
	投資		36,000	
		投資	36,000	
	予備費		1,000	

5 むすび

県立病院事業の令和7年度下半期の業務状況と令和8年度の事業の経営方針及び予算の概要は、以上のとおりです。

今後とも本県の中核病院として機能充実と経営健全化に向けた努力を重ねながら、より良い医療サービスの確保を目指してまいります。